津波対策を強化します

■動で配信!情報伝達手段を拡充

緊急告知FMラジオや屋外拡声器、緊急速報メール(エリアメール)に加え、新たにスマートフォンなどに警報発表と同時に避難情報を自動配信します。

自ら情報収集!今すぐ登録を

市防災X (旧Twitter



ながおか 思り Dメール アンプラス 同じ



携帯電話

津波浸水想定区域の住民向け 電話番号を登録した人に自動音声 でお知らせします。

緊急告知 F Mラジオを追加配布

津波浸水想定区域の約1,200世帯に順次配布 (無償貸与)しています。

市公式

友だち登録者全員に 避難情報を配信します



基本メニューの受信設定で「防災気象情報」を登録すると、震度情報や気象警報、週間天気予報なども配信します。





津波監視カメラを設置

保を最優先に議論していきた課題が見えた。市民の安全確

い」とあいさつ。

各市町村か

迅速かつ正確な状況把握のため、寺泊地域の 沿岸部4カ所に新たに監視カメラを設置します。

の検証など、

原子力災害時の

まえ、「避難のあり方や活断層

代表幹事の磯田市長は1月

市町村 研究会

能登半島地震で課題を再確認 原子力災害時の安全確保を要望

避難に実効性を複合災害を見据え、

意見や要望が出されました。

国や東京電力へ多くの

方を説明。市町村が柏崎刈羽内を説明。市町村が柏崎刈羽内を説明。市町村が柏崎刈羽内に対する適格性判断の考え方を説明。市町村が柏崎刈羽の造加検査や東京電が護体制の追加検査や東京電がで対する適格性判断の考えができまれる。屋内退避や広域避難のはがは、核物質の原子力規制庁は、核物質の原子力規制庁は、核物質の原子力規制庁は、核物質の方を説明。市町村が柏崎刈羽

問原子力安全対策室☎39・



村と緊急時対応を議論していれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難のれる。屋内退避や広域避難が優先さい。

全のため、 している。 安全対策を求めていきます。 ば見直 までの安全性を確認する審査 査・検証を要望すると、 原発周辺と日本海の断層の調 市は今後 当時の知見で最善を尽く したい」 必要な情報開示や 新たな知見が出れ る市民 の安心 「これ · 安

・する磯田市長 ・当者など約70人を前にあいさ ・市町村、国、県、東京電力の

「市町村による原子力安全対

実務担当者会議を開催し

県内全30市

地震 >>> 津波発生に備えて

命を守る行動を

1月1日に発生した能登半島地震では、気象庁から津波警報が発表されました。津波からの避難は一刻を争います。今回の教訓を踏まえ、気象庁が地震の約3分後に発表する 大津波警報 津波警報 をもって、沿岸部の地区に対する市からの 避難指示 の発令とします。なお、強い揺れや長い揺れを感じたら、警報の発表を待たずに自主的に避難してください。命を守るために、取るべき避難行動を確認しましょう。

問危機管理防災本部☎39・2262

地震発生

緊急地震速報(

約3分後

まず身の安全を確保

姿勢を低く 頭を守る 動かない 落下物や転倒物から頭と体を守る姿勢 を取りましょう。



日頃から備える



津波浸水想定区 域や指定緊急避難 場所の位置は、津 波ハザードマップ で確認しましょう。



地震発生から津波の到達までは、時間に余裕がありません

強い揺れや長い揺れを感じたら、**沿岸部や河口付近にいる** 人は、警報の発表を待たずに自主的に避難しましょう

大津波警報 ^{気象庁の} 津波警報

市からの 避難指示

警報の発表と同時に市からも情報を配信します(左ページ)

警報などの種類 (気象庁が発表)	予想される 津波の高さ	発表時の 高さの表現		想定される被害	取るべき行動
大津波警報	10m~ 5~10m	10m超 10m	巨大	・木造家屋が全壊・ 流失 ・人は津波による流 れに巻き込まれる	沿岸部や河口付近にいる人は、直ちに近くの高台や指定緊急避難場所などへ
	3~5 m	5 m			
津波警報	1~3 m	3 m	高い	・標高の低いところ では津波が襲い、 浸水被害が発生 ・人は津波による流 れに巻き込まれる	
津波注意報	0.2∼ 1 m	1 m		・海の中では人は速 い流れに巻き込ま れる・小型船舶が転覆	海岸や海の中にいる人は、 直ちに海岸から離れましょう

避難指示が解除されるまで、安全な場所にとどまってください

警報解除